

武蔵野市気候市民会議 (第1回)

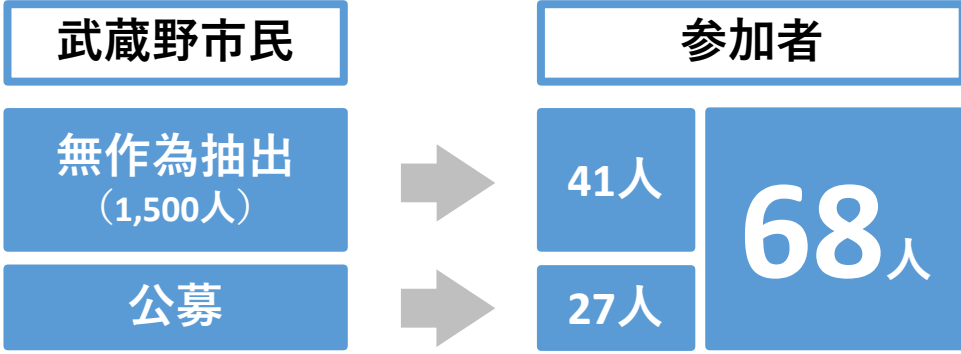
令和4年7月26日

武蔵野市長 オープニングメッセージ

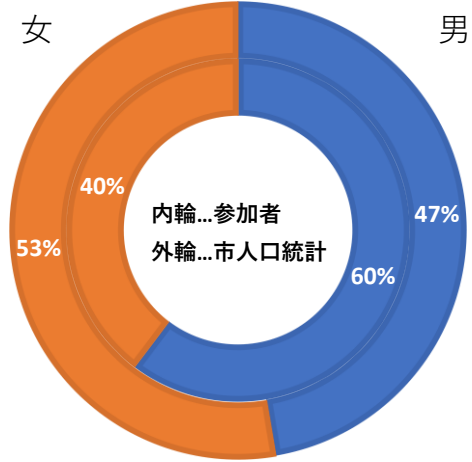


参加者と実施体制

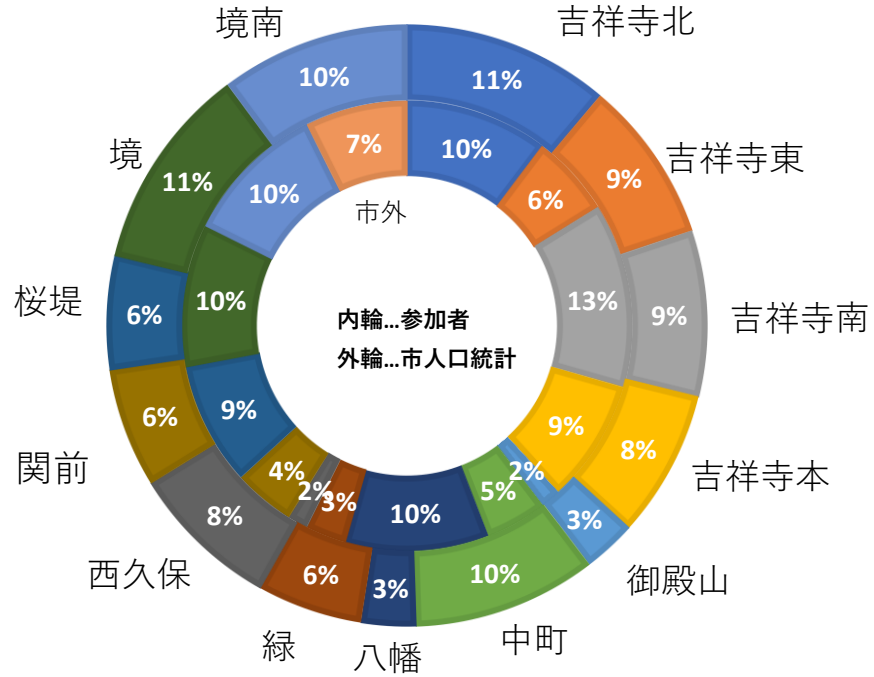
参加者のみなさま



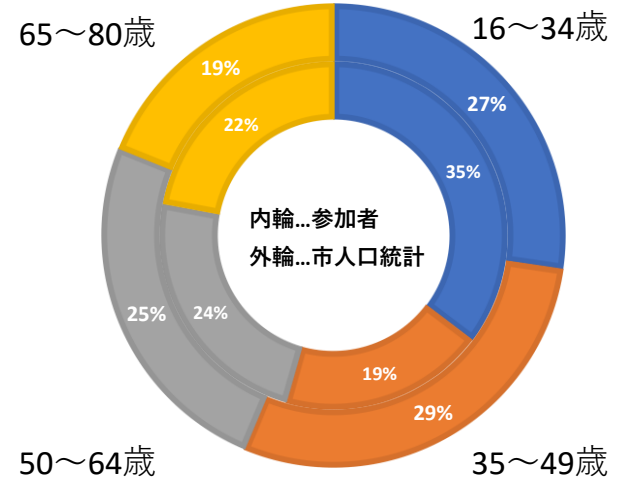
男女比



居住地



年齢構成



実施体制

武蔵野市気候市民会議

参加者

68人

アドバイザー

- 東京大学未来ビジョン研究センター教授
国立環境研究所 上級主席研究員
江守正多氏

事務局

- 武蔵野市環境政策課

グループ討議支援・オンライン対応

- アオイ環境(株)

気候市民会議の趣旨

背景

近年、地球温暖化が原因とみられる異常気象が多発
2050年に向けて、私たちの暮らしの中でも、「大きな転換」が必要

武蔵野市気候市民会議

- 地球温暖化・気候危機問題を共有し、脱炭素社会を目指してその対策について話し合っていく場。
- 気候変動問題の当事者としての「気づき」や「行動変容」を市全体へ広げていく

武蔵野市

2050ゼロカーボンシティ表明
(令和3年2月表明)

武蔵野市地球温暖化対策
実行計画(事務事業編)
(令和4年4月改定)



気候危機打開武蔵野市民
活動プラン(仮称)
(令和5年4月作成予定)

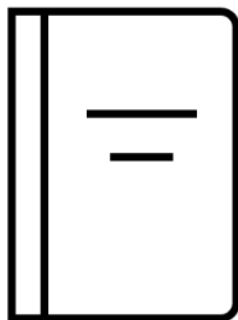
目指すこと



武蔵野市気候市民会議

無作為抽出などによって選ばれた市民が、
地球温暖化・気候変動対策について話し合う

(全5回：令和4年7月～11月)



- ① 市では、会議の議論を踏まえ、市民一人ひとりの環境配慮行動を示す「気候危機打開武蔵野市民活動プラン（仮称）」を作成
- ② ご意見を参考に支援の取組を行うことにより、市民の行動を後押し

全体スケジュール

	第1回 (7月26日)	第2回 (8月23日)	第3回 (9月27日)	第4回 (10月25日)	第5回 (11月22日)
説明	ガイダンス	前回の確認、 本日の進め方	前回の確認、 本日の進め方	前回の確認、 本日の進め方	本日の進め方、 市民活動プラン の作成について
講演 (25分～30分)	講演・対話 地球温暖化の現 状とこれからの 社会 東京大学未来ビ ジョン研究セン ター教授／国立 環境研究所 上級 主席研究員 江守正多氏	テーマ別講演 モノを買う・使 う・手放す (公財) 消費者 教育支援セン ター 柿野 成美氏	テーマ別講演 動く・働く (学 ぶ) ・遊ぶ 国立環境研究所 社会システム領 域 (地域計画研 究室) 室長 松橋啓介氏	テーマ別講演 住まいのエネル ギー 東京大学大学院 工学系研究科建 築学専攻 准教授 前 真之氏	報告等 各回の討議結果、 武蔵野市の特性 武蔵野市 環境政策課
グループ 討議 (65～80分)	2050年ゼロカー ボンシティ実現 後の武蔵野市の 姿	モノを買う・ 使う・手放す	動く・働く (学ぶ) ・遊 ぶ	住まいのエネ ルギー	全体ふりかえ り、投票

参加者交流
目線合わせ

テーマ別のグループ討議

ふりかえり
・まとめ

会議運営について

各回のまとめ方

第1回

2050年ゼロカーボンシティ実現後の武蔵野市の姿

第2～4回

テーマ別のグループ討議

第2回：モノを買う・使う・手放す
 第3回：動く・働く（学ぶ）・遊ぶ
 第4回：住まいとエネルギー

第5回

全体ふりかえり
 ・投票

テーマ

討議結果（模造紙）

結果の整理・分析

2050年ゼロカーボンシティ実現後の武蔵野市の姿

こんなまちにしたい

こんな家が 良い

こんな暮らしがしたい

×11グループ

自分・みんなで出来ること

何を変える 行動/波及効果・課題

	■	■	■
	■	■	■
	■	■	■
	■	■	■

3テーマ×11グループ

第4回：住まいとエネルギー

第3回：動く・働く（学ぶ）・遊ぶ

第2回：モノを買う・使う・手放す

3テーマ
 ※模造紙・アンケートを基に整理



グループごとに投票

- グループとして大事にしたいこと、優先すべきこと など

各回のアンケートの結果

- 自分グループの討議結果（模造紙）に対する追加の意見・アイデア
- 重要と思ったこと、共感したこと、その理由 など

各回のグループ討議の結果（模造紙）

- 討議結果（模造紙）に対するアドバイザー、講師からのコメント

⇒次回の会議に報告、全体ふりかえりに反映

投票の結果

- テーマ別「市民の行動」（優先順位付けされたもの）
⇒市民活動プランへ

終了時アンケートの結果

- 参加した感想、今後生かしたいこと など
⇒市民会議の評価

各回終了時の参加者フォロー

1. アンケートの提出

(会議終了後 1 週間以内)

▶ 集計結果は、次回会議等で報告

2. グループ討議の結果 (模造紙)

・ 次回への参考情報 (動画URL等) の確認

▶ 概ね 1 ~ 2 週間後にWEB掲載

3. 記録動画 (グループ討議を除く) の確認

▶ 概ね 1 ~ 2 週間後にWEB掲載

質問について

1. グループ討議の時

⇒ファシリテータに聞いてください。

2. 事務局からの説明に関すること

⇒ファシリテータに聞いてください。

⇒環境政策課から回答

3. Zoom操作に関すること

⇒ファシリテータ（オンライン）又はアオイ環境から回答

会議の公開等について

- 記録や報道等のため、会議の様子を動画等で撮影
- 記録された映像等は後日、テレビ放送、ウェブ上（YouTube）で公開
- 場内での撮影、録音はご遠慮ください

本日のスケジュール

本日のスケジュール

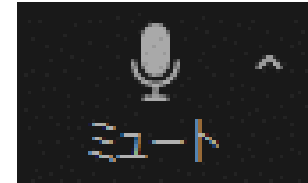
時間	内容		全体/グループ別 (記載ない時間帯は 全体)	録画をウェブで 公開
18:00	開会			WEB
	市長メッセージ			WEB
18:05	ガイダンス	気候市民会議について 会議設置目的、会議進行、スケジュール他		WEB
18:15	ゲストティーチャー講演	テーマ 「地球温暖化の現状とこれからの社会」		WEB
18:30	質疑応答	講演に関する質疑		WEB
18:45	グループ討議	自己紹介 「2050年ゼロカーボンシティ実現後の武蔵野 市の姿」についてグループでディスカッション	グループ別	
19:45	発表	グループ代表から発表	グループ別	WEB
19:55	振り返り	発表に対する講師講評		WEB
	その他	次回予告、事務連絡		
20:00	閉会			

Zoom操作（講演時）

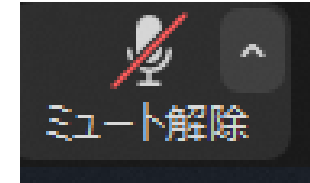
<マイク>

- ・ オフ
- ・ 発言するとき⇒オン

オン



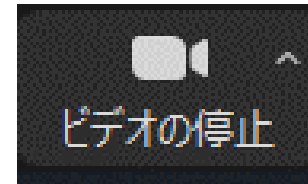
オフ



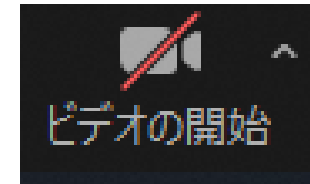
<カメラ>

- ・ オフ
- ・ 発言するとき⇒オン

オン



オフ



<質問>

- ・ 質問等がある場合は、カメラをオンにして手を挙げるか、Zoomの挙手機能で手を挙げる
- ・ 発言するとき⇒マイク・カメラをオン

ゲストティーチャー講演

「地球温暖化の現状と
これからの社会」



プロフィール

東京大学 未来ビジョン研究センター 教授

国立環境研究所 上級主席研究員

専門は地球温暖化の将来予測とリスク論。

IPCC第5次・第6次評価報告書の主執筆者。著書に『地球温暖化の予測は「正しい」か?』『異常気象と人類の選択』ほか。

質 疑

グループ討議

2050年ゼロカーボンシティ 実現後の武蔵野市の姿

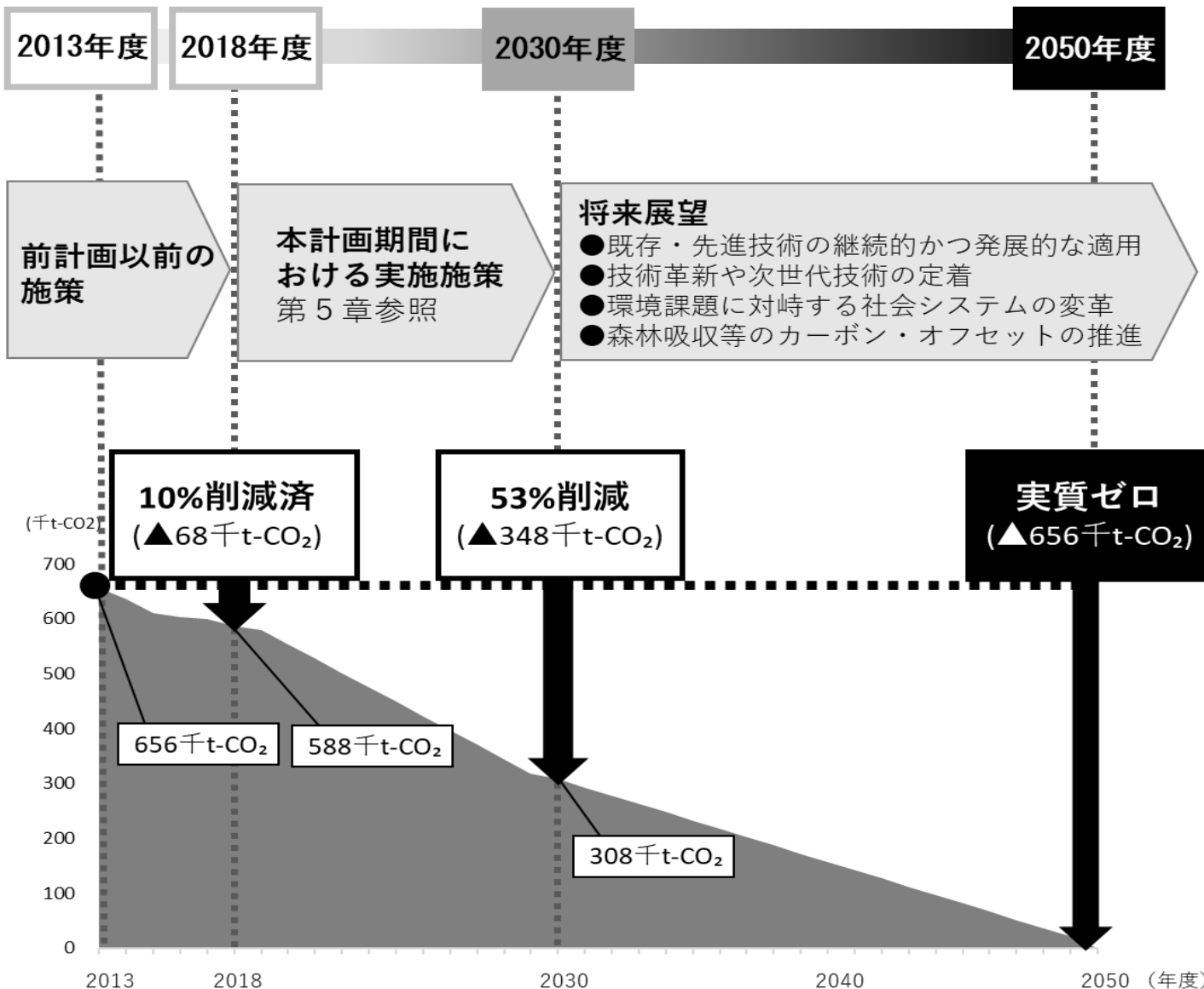
1. 全体説明・アイスブレイク【5分】
2. 自己紹介【10分】
3. 「2050年ゼロカーボンシティ実現後の武蔵野市の姿」をイメージしてみよう【35分】
4. 発表（2グループ）【10分】
5. ふりかえり・講評：江守氏【5分】



温室効果ガス排出実質ゼロに向けた2050年までの道筋

武蔵野市地球温暖化対策実行計画2021（区域施策編）2022改定版 P14

基準年度





2050年

- ・ 何歳？
- ・ なにをしてる？

2022年	2023年	2025年	2027年	2030年	2040年	2050年
R4年	R5年	R7年	R9年	R12年	R22年	R32年
今	1年後	3年後	5年後	8年後	18年後	28年後

4 マス自己紹介 【10分間】

1. 各自でマスに記入／メモを取る【1分間】

2. 一人ずつ発表【1人1分間】

名前又はニックネーム

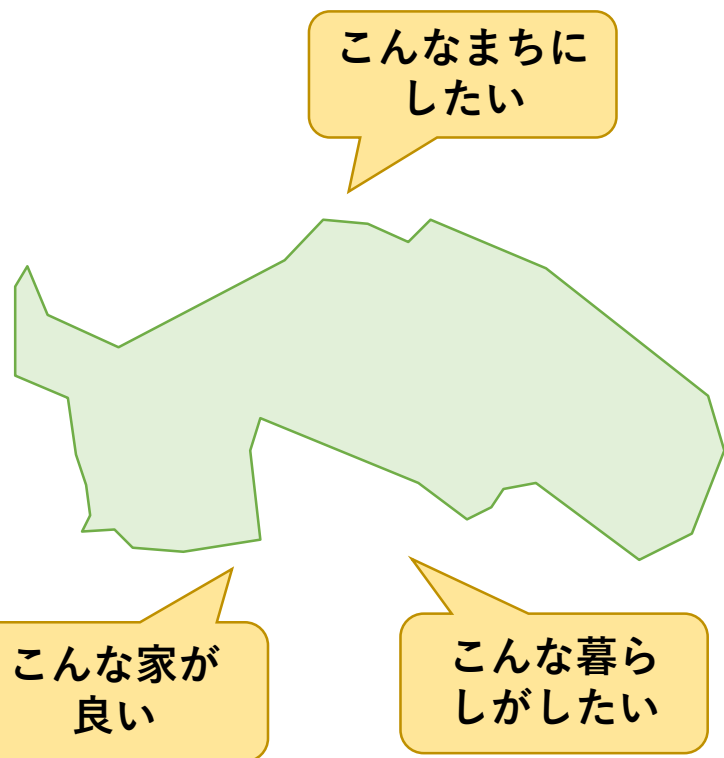
得意なこと

職業、世代

参加した理由、想い

「2050年ゼロカーボンシティ実現後の武蔵野市の姿」 をイメージしてみよう【35分間】

ゼロカーボン（脱炭素）が達成されている
2050年の武蔵野市のイメージを描く



1. 各自でイメージを思い描き、付箋に書き出す／メモを取る【5分】
2. 一人ひとり、付箋を模造紙に貼りながら／チャットに記入しながら、イメージを話す【20分】
3. イメージを追加・整理しながら、意見交換する【10分】

※オレンジ：オンライングループ

グループ討議にあたっての注意事項



- ✓ 対話はキャッチボール
- ✓ 短く話そう、よく聞こう
- ✓ 気軽に、市民同士で直接やり取りしてみましよう
- ✓ 他の人の発言を否定しない、さえぎらない

自分の意見は、付箋紙に書いて、模造紙に貼る

オンライン参加者は、メモを取りながら、Zoomのチャットに書き込む

進行は、各グループのファシリテータが担当

Zoom操作（グループ討議）

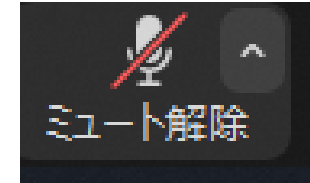
<マイク>

- オフ
- 発言するとき⇒オン

オン



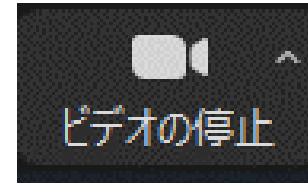
オフ



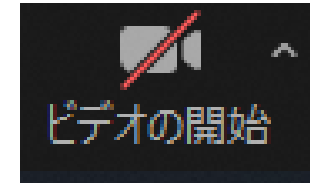
<カメラ>

- オン（ビデオの開始）
- 通信状況が悪いとき
⇒オフ（ビデオの停止）

オン



オフ



<意見提出>

- チャットを使って
意見を送信
(ファシリテータの指示を受け)



送信先: 全員 ▾

ここにメッセージを入力します。。。

発表

講評

事務連絡

事務連絡

1. アンケートの提出

回答期限：8月1日（月）

- 市民会議での理解や討議を深めるとともに、今後の市民会議の運営に生かすため
- 集計結果は、次回会議等で報告



<https://questant.jp/q/9K8E2ZYU>

2. グループ討議の結果・次回への参考情報

- 概ね1～2週間後にWEB掲載（URL）

3. 記録動画（グループ討議を除く）

- 概ね1～2週間後にWEB掲載（URL）

武蔵野市気候市民会議（第1回） アンケート回答票

QRコードからも回答いただけます。回答期限：8月1日（月）



Q1. お名前

（氏名）

Q2. 所属のグループ番号

（ ）グループ

Q3. 講演に対する質問等があれば、ご記入ください。

（自由記入）

Q4. グループ討議結果に対する追加の意見があれば、ご記入ください。

（自由記入）

Q5. グループ討議に対する感想（共感したこと、わからなかったこと、違うと思ったことなど）をご記入ください。

（自由記入）

Q6. 会議の運営に対する意見・提案・質問があれば、ご記入ください。

（自由記入）

事務連絡

4. 次回日程

武蔵野市気候市民会議（第2回）

8月23日（火） 午後6時30分から

5. （現地参加の方）名札は外してファシリテータにお渡しください

6. 報酬のお渡しについて

- （現地参加の方）この場でお渡しします。おかけになったまま、お待ちください。引き換えに受領証に氏名をご記入ください。
- （オンライン参加の方）後日、郵送でお送りします。

閉 会